

千葉市政担当記者 様

神谷 俊一 千葉市長コメント

ＪＲ東日本千葉支社 ダイヤの一部変更の発表について

本日、ＪＲ東日本から発表された９月１日実施予定のダイヤ変更の内容は、平日朝の快速創設など、快速が一部復元されるほか、蘇我、又、内房・外房沿線と東京駅間の所要時間が概ね通勤快速に近づくレベルまで復元されるなど、速達性が３月改正よりも改善されたものとなっております。

全体では必ずしも十分なものではありませんが、本市が要望してきた事項やアンケート結果と照らして、また、１年を待たずに再改正いただいたことは、異例の対応であり、大変有り難く、一定の評価ができると考えております。

今回のダイヤ変更では、朝時間帯の上りの快速の設定に効果を見ることができると思われますが、７時台、従前の通勤快速で通過していた「千葉みなと」「稲毛海岸」「検見川浜」「海浜幕張」の各駅に停車することとなり、市内から東京方面との速達性が高まり、利便性向上が図られるのではないかと期待しております。

一方、東京から帰葉する際の「夕夜間帯の速達性」や、業務機能が集積され、また土日曜日ははじめ、多くのイベント等が開催されている「幕張

新都心の来街者の行き帰りの利便性と速達性」の面では、まだまだ不十分と言わざるを得ないと感じております。

J R 東日本の説明によれば、新木場駅における利用者の安全性を確保する観点から、「夕夜間帯の速達性」の改善につながる快速の設定は困難とのことでありますが、引き続き、改善の方策を J R 東日本には検討していただきたいと考えております。

また、幕張新都心については、東京との速達性の問題から、本市が積極的に進める企業立地、イベント等の開催への影響に懸念が残るため、幕張新都心の実態とポテンシャルに見合ったダイヤとされるようさらに検討をお願いしたいと考えております。

こうしたことから、支社長から意見交換をしながら引き続き柔軟に対応していきたい旨のお話もありましたので、さらなる改善に向けて、引き続き J R 東日本とは、経済界とともに協議体的なものの設置を含め、定期的・継続的に協議を行っていききたいと考えております。

例年 3 月に行われるダイヤ改正の実施について、J R 東日本においては、アンケート結果や申し入れた内容を踏まえ、さらなるダイヤ改正を実施することを期待しております。